


[前画面へ戻る](#)

科目名	投資論
科目名(英訳)	Investment Theory
科目ナンバー	BS338F01
詳細情報	授業外学修時間:週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	威知 謙豪
単位数	2
開講学年	3年
開講セメスター	春期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択:BS
他学科受講	
履修順序・履修情報	
担当者及び時間割	【春学期】 威知 謙豪:木1-2
カリキュラムの中での位置付け /DP(ディプロマ・ポリシー)	投資の決定のあり方を学び、経営分野学習の中核の一つになる科目である。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①:○ ③:○ ④:○
身につく基礎力 / 身につく汎用力	傾聴・受信力 クリティカル思考力 / 専門的知識・技能 自立心 実行力

授業の主旨 (概要)	企業・組織は、その活動のために様々な経営資源を必要としているが、本講義ではそのうちの「カネ」という側面の管理を取り上げ、財務意思決定に直面したときに活用できるような内容を中心に講義をする。収益性と流動性という目標を達成するための資本管理・資金管理の重要性とその理解を深めることとともに、環境変化によって起こる財務分野の新しい課題をも検討対象とする。																						
具体的 達成目標	企業の財務状況を適正に把握する能力を獲得した上で、資本調達を含む設備投資の意思決定にあたって、時間価値を考慮した高度な方法を用いて経済性計算をすることができるようになる。																						
	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>【内容】【第1回】財務と会計の関係について</td> </tr> <tr> <td>【授業外学習】</td> <td>事前:指定テキストの第1章「分析の視点と方法および全体像」を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>【内容】【第2回】財務諸表分析(1)資本収益性の分析</td> </tr> <tr> <td>【授業外学習】</td> <td>事前:指定テキストの第2章「財務諸表分析」の第1節～第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>【内容】【第3回】財務諸表分析(2)財務流動性および財務安定性の分析</td> </tr> <tr> <td>【授業外学習】</td> <td>事前:指定テキストの第2章「財務諸表分析」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>【内容】【第4回】資金管理(1)資金計画の概念と定義</td> </tr> <tr> <td>【授業外学習】</td> <td>事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第1節・第2節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>【内容】【第5回】資金管理(2)現金資金計画(資金繰り表の作成)</td> </tr> <tr> <td>【授業外学習】</td> <td>事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【内容】【第6回】資金管理(3)運転資本計画(資金運用表の作成)</td> </tr> </table>	1	【内容】【第1回】財務と会計の関係について	【授業外学習】	事前:指定テキストの第1章「分析の視点と方法および全体像」を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。	2	【内容】【第2回】財務諸表分析(1)資本収益性の分析	【授業外学習】	事前:指定テキストの第2章「財務諸表分析」の第1節～第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。	3	【内容】【第3回】財務諸表分析(2)財務流動性および財務安定性の分析	【授業外学習】	事前:指定テキストの第2章「財務諸表分析」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。	4	【内容】【第4回】資金管理(1)資金計画の概念と定義	【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第1節・第2節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。	5	【内容】【第5回】資金管理(2)現金資金計画(資金繰り表の作成)	【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。		【内容】【第6回】資金管理(3)運転資本計画(資金運用表の作成)
1	【内容】【第1回】財務と会計の関係について																						
【授業外学習】	事前:指定テキストの第1章「分析の視点と方法および全体像」を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。																						
2	【内容】【第2回】財務諸表分析(1)資本収益性の分析																						
【授業外学習】	事前:指定テキストの第2章「財務諸表分析」の第1節～第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。																						
3	【内容】【第3回】財務諸表分析(2)財務流動性および財務安定性の分析																						
【授業外学習】	事前:指定テキストの第2章「財務諸表分析」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。																						
4	【内容】【第4回】資金管理(1)資金計画の概念と定義																						
【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第1節・第2節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。																						
5	【内容】【第5回】資金管理(2)現金資金計画(資金繰り表の作成)																						
【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。																						
	【内容】【第6回】資金管理(3)運転資本計画(資金運用表の作成)																						

④ 授業計画	6	【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第4節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第7回】資金管理(4)利益計画との関係(利益計画と資金計画との有機的関係・接点・相違について)														
	7	【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第5節を予習すること。 事後:講義後は配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第8回】資金管理(5)資金管理に関する財務管理と会計との関係														
	8	【授業外学習】	事前:指定テキストの第5章「資金管理」の第6節を予習すること。 事後:講義後は配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第9回】資本運用(1)資本運用、設備投資の分類と評価														
	9	【授業外学習】	事前:指定テキストの第6章「資本運用」の第1節・3節を予習すること。 事後:講義後は配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第10回】資本運用(2)設備投資の経済性計算(時間価値を考慮しない単純な方法)														
	10	【授業外学習】	事前:指定テキストの第6章「資本運用」の第3節を復習すること。 事後:講義後は配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第11回】資本調達(3)設備投資の経済性計算(時間価値を考慮する高度な方法)														
	11	【授業外学習】	事前:指定テキストの第6章「資本運用」の第3節を復習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第12回】資本調達(4)設備投資の経済性計算(時間価値を考慮する高度な方法)の応用														
	12	【授業外学習】	事前:第9回～第10回の学習内容を復習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
		【内容】	【第13回】資本調達(1)資本調達と資本運用の関係と方法														
	13	【授業外学習】	事前:指定テキストの第7章「資金調達」の第1節・第2節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。														
	【内容】	【第14回】資本調達(2)各種資本調達源泉の資本コスト・総合資本コスト															
14	【授業外学習】	事前:指定テキストの第7章「資本運用」の第3節を予習すること。 事後:配布プリント中の計算問題を再度解くこと。															
	【内容】	【第15回】まとめ															
15	【授業外学習】	事前:これまでの講義内容と配布プリントの内容を復習すること。 事後:必要に応じてこれまでの講義内容を整理すること。															
④ 授業方法	指定テキストに基づいて講義する。講義中に実施するテストについては講義中に回答・解説を実施し、個別の問い合わせに対してはその都度回答する。																
④ 成績の評価方法	講義中に実施するテストにより評価する。																
④ 成績の評価基準	講義中に実施するテスト(20点×2回と60点×1回)により評価し、90～100点はS評価、80～89点はA評価、70～79点はB評価、60～69点はC評価、59点以下はE評価とする。																
④ 教科書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>出版社</th> <th>価格</th> <th>ISBN/ISSN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『スタートアップ財務管理と会計－基礎と応用』</td> <td>藤井則彦・藤井博義・威知謙豪</td> <td>中央経済社</td> <td>2,860</td> <td>978-502-33131-2</td> </tr> </tbody> </table>					No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN	1.	『スタートアップ財務管理と会計－基礎と応用』	藤井則彦・藤井博義・威知謙豪	中央経済社	2,860	978-502-33131-2
No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN												
1.	『スタートアップ財務管理と会計－基礎と応用』	藤井則彦・藤井博義・威知謙豪	中央経済社	2,860	978-502-33131-2												
④ 参考文献	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>出版社</th> <th>価格</th> <th>ISBN/ISSN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『特別目的事業体と連結会計基準』</td> <td>威知謙豪</td> <td>同文館出版</td> <td>3,780</td> <td>978-4495201418</td> </tr> </tbody> </table>					No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN	1.	『特別目的事業体と連結会計基準』	威知謙豪	同文館出版	3,780	978-4495201418
No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN												
1.	『特別目的事業体と連結会計基準』	威知謙豪	同文館出版	3,780	978-4495201418												
④ 備考																	
④ 関連ホームページ																	

メール アドレス	威知 謙豪 takechi@fsc.chubu.ac.jp
オフィス アワー	

 [前画面へ戻る](#)